

ながの環境パートナーシップ会議
平成 23 年度 第 9 回幹事会 会議記録

I 日 時 平成 24 年 2 月 17 日（金）18 時から 20 時まで

II 場 所 会議室 10（市役所第二庁舎 6 階）

III 出席幹事 5 人（欠席：安藤、中村）
弓場代表幹事、高木、金井、渡辺、水野

IV 会議内容

1 長野市環境審議会委員の推薦について

環境審議会：長野市環境基本条例に基づき、環境の保全及び創造に関する基本的事項について調査及び審議

任期 平成 24 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで

報酬 市規定による

2 10 周年記念事業報告について

- ・ 開催報告
- ・ 会計報告
- ・ アンケート結果（当日参加者、参加団体、P 会議）
- ・ 次回の進め方について

3 活動報告について

- ・ 太陽・市民の森・水環境保全・レジトレイ

4 新入会員について

- ・ 長野都市ガス株式会社（市民の森、太陽エネルギー）

5 その他

V 今後の日程等

・ **第 9 回 新アジェンダ策定プロジェクト会議**

日時 平成 24 年 2 月 28 日（火）午後 6 時から 8 時終了予定

会場 第二庁舎 10 階/会議室 18

次回幹事会の予定

平成 24 年 3 月 23 日（金） 開会時間 18：00 場所 もんぜんぷら座

VI 主な意見・質疑等

1 長野市環境審議会委員の推薦について

ながの環境パートナーシップ会議から金井副代表幹事を推薦する。

2 10 周年記念事業報告について

・ 開催報告について

→ホームページで参加（登録）団体の紹介（できれば相互リンク）をするのを忘れないようにする。

・ 会計報告について

→予算内で実施することができた。

・アンケート結果について

- PR方法が課題。人のつながりをもっと使うべき。
- P会議のメンバーが他力本願であった。もっと積極的に関わってほしかった。
- 実行委員会をもっと開催したかった。

・次回の進め方について

- 次年度も同じような事業を実施したい。時期は1月後半から2月前半の休日。場所は若里市民ホールかトイゴがよい。空き状況を事務局で確認する。
- 一番大事なのは開催目的である。単に事業を実施するだけでは意味がない。
- 信州環境フェアやながの環境フェアとの差別化を図っていく必要がある。

3 活動報告について

・太陽チーム

- 長野信用金庫から賛助金をだしてもらおうような提案があるが、「自然エネルギー信州ネット」が同様のことを行なっているため、太陽チームの提案を受けてくれる可能性は少ない。「自然エネルギー信州ネット」の動向を注視する必要がある。太陽チームでも調査するように呼び掛けるとともに、みどりの市民が「自然エネルギー信州ネット」に参加しているため、情報提供する。

・水環境チーム

- 参加者の報告をするように。

4 新入会員について

- 長野都市ガス株式会社を法人会員として入会承認をした。

5 その他

・賛助会員について

- 八十二銀行やテレビ信州に賛助会員（1口5,000円）のお願いをしているが、会員になっていただいたときはホームページにバナーを載せたり、印刷物に名前を入れたりする。

・メルマガについて

- 「つなぐ・つながる」という観点から、P会議以外からの情報も流してよい。ただし、難しい内容のものは、代表幹事又は幹事会（メール決議可能）による判断とする。

・次回幹事会について

- チームリーダーとの意見交換会も併せて実施する。幹事会后、意見交換会を実施する。意見交換会についてはP会員であれば誰でも参加可能とし、事務局で参加人数の集約をする。場所は代表幹事が選定する。

・総会について

- 6月9日（土）実施予定で、時間は午前10時から2時間程度。幹事の改選他